

少数台数のリコール届出の公表について (令和2年6月分)
------------------------------

リコール対象が少数である100台未満の届出について、令和2年6月は12件の届出がありましたので公表します。

## 1. 届出者：現代自動車ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
6月1日	外 3032	車名：ヒュンダイ 型式：ABA-FD20 他 通称名：i30 他	98	平成19年9月19日～ 平成21年10月22日
不具合の部位等	ABSコントロールモジュールにおいて、回路設計が不適切なため、エンジンOFF時に常時電源が供給されている。そのため、コネクタ部が過熱、溶損し、ハーネスが焼損して、最悪の場合、車両火災に至るおそれがある。			

## 2. 届出者：アウディジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
6月11日	外 3040	車名：ランボルギーニ 型式：ABA-47L541 他 通称名：アヴェンタドールSVJ 他	7	令和2年3月12日～ 令和2年3月17日
不具合の部位等	ドアインナーリリースハンドルにおいて、組付作業が不適切なため、ケーブルの接続ピンが正しく組み込まれていないものがある。そのため、当該ハンドルの操作力がドアラッチに伝わらず、ドアを内側から開けることができなくなるおそれがある。			

3. 届出者：ビー・エム・ダブリュー株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
6月16日	外 3046	車名：MINI 型式：LDA-XT15M 他 通称名：MINI Cooper D 5 Door 他	68	令和2年2月25日～ 令和2年2月28日
不具合の部位等	直列3気筒ディーゼルエンジンにおいて、組付機器の設定が不適切なため、カムシャフトをカムシャフトキャリアに固定するカムシャフトベアリングキャップの締め付けトルクが不足している。そのため、エンジンの熱や振動により当該キャップが緩み、カムシャフトが正しく回転せずに、エンジンが停止するおそれがある。			

4. 届出者：ビー・エム・ダブリュー株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
6月16日	外 3049	車名：BMW 型式：3DA-JF20 他 通称名：BMW 523d xD rive 他	11	令和元年1月11日～ 令和2年1月31日
不具合の部位等	消音器において、製造管理が不適切なため、異なる仕様の消音器が装着されている。そのため、正規の消音器と異なる騒音値となるおそれがある。			

5. 届出者：ビー・エム・ダブリュー株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
6月16日	外 3050	車名：BMW 型式：LDA-TX20 他 通称名：BMW X3 xDrive 20d 他	3	平成30年3月1日～ 令和元年7月18日
不具合の部位等	ダッシュボードパネルにおいて、部品管理が不適切なため、助手席エアバッグが適切に取り付けられていないダッシュボードパネルが装着されたものがある。そのため、エアバッグ展開時にダッシュボードパネルを破損させ、最悪の場合、ダッシュボードパネルの破片により乗員が怪我をするおそれがある。			

6. 届出者：いすゞ自動車株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
6月18日	4757	車名：いすゞ 型式：2PG-CYL77C 他 通称名：ギガ	73	令和2年3月2日～ 令和2年4月10日
不具合の部位等	大型トラックのディスクホイールにおいて、リム成形時の金型調整が不適切なため、リム形状が変化してリムとディスクの溶接部に応力集中が発生し、溶接部の強度が不足しているものがある。そのため、長期間使用すると溶接部に亀裂が入り、最悪の場合、ディスクホイールが破損するおそれがある。			

7. 届出者：いすゞ車体株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
6月18日	4759	車名：いすゞ 型式：2PG-CYZ77CM 他 通称名：ギガ	8	令和2年3月10日～ 令和2年4月27日
不具合の部位等	大型トラックのディスクホイールにおいて、リム成型時の金型調整が不適切なため、リム形状が変化してリムとディスクの溶接部に応力集中が発生し、溶接部の強度が不足しているものがある。そのため、長期間使用すると溶接部に亀裂が入り、最悪の場合、ディスクホイールが破損するおそれがある。			

8. 届出者：G r o u p e P S A J a p a n株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
6月18日	外 3044	車名：プジョー 他 型式：3BA-R85G06 他 通称名：508 他	14	令和元年12月24日～ 令和2年1月16日
不具合の部位等	リアサスペンションボルトにおいて、製造工程での熱処理が不適切なため、強度が不足しているものがある。そのため、走行振動等により当該ボルトが破断し、最悪の場合、リアアクスルのアライメントが保持できず、車両の走行安定性が損なわれるおそれがある。			

9. 届出者：株式会社トランテックス

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
6月25日	4767	車名：日野 型式：2PG-FN1AJG 他 通称名：日野プロフィア 他	60	平成29年6月23日～ 令和2年2月10日
不具合の部位等	バン型車両の輪止め格納部において、製造時の溶接管理が不適切なため、格納ステー溶接部の強度が不足しているものがある。そのため、走行振動等により格納ステーの溶接部が破断し、最悪の場合、格納ステーの部品の一部及び輪止めが脱落するおそれがある。			

10. 届出者：酒井重工業株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
6月26日	4766	車名：サカイ 型式：1PM5 通称名：PM550	52	平成20年10月22日～ 平成31年3月15日
不具合の部位等	ロード・スタビライザのデファレンシャルケースにおいて、作動油の油圧制御が不適切なため、ケース内への水頭圧力により作動油が漏れるものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、作動油がギヤケース用エアブリーザから漏れるおそれがある。			

11. 届出者：住友ナコフォークリフト株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
6月26日	4768	車名：SN 型式：ZAF-SB2L 通称名：FB20PSXIII 他	44	平成28年8月23日～ 平成30年12月13日
不具合の部位等	カウンタバランス式バッテリーフォークリフトにおいて、走行制御コントローラのトランジスタの容量不足及び放熱グリスの塗布のバラツキにより、高負荷時においてトランジスタに電流が集中し、トランジスタの温度が高温になるものがある。そのため、温度上昇によってトランジスタが破損し、走行モーターへの電流が絶たれ、走行できなくなるおそれがある。			

12. 届出者：三菱ふそうトラック・バス株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作日
6月30日	4769	車名：三菱 型式：2PG-FU74HZ 通称名：ふそうスーパープレート	1	令和2年3月5日
不具合の部位等	<p>大型トラックのスチール製ディスクホイールにおいて、リム成形の金型が不適切なため、リムとディスクの溶接合わせ面が不均一となり、溶接部の疲労強度が不足しているものがある。そのため、長期間使用すると溶接部に亀裂が入り、最悪の場合、ディスクホイールが破損するおそれがある。</p>			

【参考】

●令和2年6月のリコール届出件数

		内 訳	
		対象台数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	16 (-4)	10 (-8)	6 (+4)
輸入車	11 (-8)	5 (-9)	6 (+1)
計	27 (-12)	15 (-17)	12 (+5)

※ ( ) 内は、対前年同月比

●令和2年度のリコール総届出件数及び総対象台数

<速報値>

	届出件数			対 象 台 数		
	国産車	輸入車	合 計	国産車	輸入車	合 計
4	17(-13)	19(-4)	36(-17)	210,060 (-4,684,165)	116,294 (+39,060)	326,354 (-4,645,105)
5	11(±0)	11(-7)	22 (-7)	80,875 (-14,733)	13,927 (-16,491)	94,802 (-31,224)
6	16(-4)	11(-8)	27(-12)	1,991,824 (+583,181)	9,538 (-54,219)	2,001,362 (+528,962)
小計	44(-17)	41(-19)	85(-36)	2,282,759 (-4,115,717)	139,759 (-31,650)	2,422,518 (-4,147,367)

※ ( ) 内は、対前年同月比